

## 本作りの流れ

1 まずは、本の内容や原稿の分量、イメージされている判型(サイズ)、装丁、レイアウト、納期などをお聞かせください。ご希望に沿って造本体裁等をご提案いたします。

2 原稿の受け渡し方法のほか、ご予算、必要部数なども確認し、お見積りをご提示いたします。ご相談内容を反映したお支払いの目安となります。ここまでは無料で承ります。

3 お見積りをご承諾いただけましたら契約を交わします。この段階でお見積り金額の半額を内金としてご入金いただきます。

4 文字や写真、図表などの原稿が最終的に揃った段階で、実際の編集・レイアウト作業に進みます。

5 最初の校正刷(初校)をお出ししますので入念にチェックしていただきます。その後修正を行い、2度目の校正刷(再校)を確認していただき、編集者や校正者もチェックした上で校了となります。この間、装丁もご確認いただけます。

6 印刷・製本工程に進みます。校了からおよそ2~3週間で印刷・製本が完了しましたら、ご指定の場所に納品いたします。

※書店への流通をご希望の場合は、別途在庫管理や入出庫に関する諸費用を頂戴します。詳しくはお打ち合わせの際にご相談ください。

## 制作費用の目安

(表示金額は税別です)

### カバーを2色印刷で制作する場合

体裁 B6判もしくは四六判(一般的な単行本に多い判型)

カバー 2色印刷 表紙 1色印刷 (オビ無し)

造本	ページ数	300部	500部	1,000部
上製本 (ハードカバー)	100頁	190万円	200万円	215万円
	200頁	200万円	210万円	225万円
	300頁	250万円	260万円	275万円
並製本 (ソフトカバー)	100頁	180万円	190万円	205万円
	200頁	190万円	200万円	215万円
	300頁	240万円	250万円	265万円

### カバーをカラー印刷で制作する場合

体裁 B6判もしくは四六判(一般的な単行本に多い判型)

カバー 4色(カラー)印刷 表紙 1色印刷 オビ 1色印刷

造本	ページ数	300部	500部	1,000部
上製本 (ハードカバー)	100頁	200万円	210万円	225万円
	200頁	210万円	220万円	235万円
	300頁	260万円	270万円	285万円
並製本 (ソフトカバー)	100頁	190万円	200万円	215万円
	200頁	200万円	210万円	225万円
	300頁	250万円	260万円	275万円

(2025.4.)

※少部数を希望される場合は、別途ご相談ください。

※この金額は、原稿ができあがっていることを前提としています。原稿作成のご依頼や聞き書き(口述筆記)などが必要な場合は別途費用がかかりますので、ご相談ください。

※この金額は、文字原稿中心の作品を想定しています。文字数のほか、挿入する図版・写真の点数やカラーページの数、原稿の難易度、著作権にかかる許諾作業・使用料の発生などによっても編集や制作面での費用は変わります。

※写真集や画集の場合、掲載点数・色数・製本形式はさまざまですので、ご相談ください。

制作・お問い合わせ窓口

### 株式会社 中央公論美術出版 事業出版部

東京都千代田区神田神保町1-10-1 IVYビル5階

TEL: 03-5244-5723 FAX: 03-5244-5725

URL: <https://www.chukoji.co.jp>

メール: [mail@chukoji.co.jp](mailto:mail@chukoji.co.jp)



Since 1957. **中央公論事業出版**

# 自費出版を お考えのお客様へ



## 中央公論事業出版

中央公論新社グループの自費出版ブランド

創業から六十有余年、エッセイや論集、自分史、小説、句歌集、写真集、社史をはじめとして、多くの皆様の創作活動のお手伝いをしてまいりました。長い歴史の中で積み重ねてきた実績をもとに、本の構成や体裁、部数、装丁などのご要望に向き合いながら、かけがえのない一冊を丁寧につくり上げます。

Q 作る本の内容に制約はありますか？

A これまで数多くの出版を手がけてまいりましたが、その内容はエッセイ、自分史、詩、俳句、短歌、旅行記、画集、論文、小説など、多岐にわたっています。他者の権利侵害、誹謗中傷や公序良俗に反するもの以外は、承ることが可能です。

Q 中央公論事業出版に依頼するメリットは何でしょうか？

A 弊社は中央公論新社の関連会社です。その信用と、創業60有余年の実績を背景として、経験豊富な編集者がお預かりした原稿をご満足いただける品質の高い本に仕上げてまいります。

Q 何部から作ることができますか？

A ご希望の部数で制作は可能ですが、部数が少ない場合は1冊当たりの制作単価が高くなります。一般的には100部以上が望ましいと思いますが、それに満たない場合でも、ご予算と必要部数をお聞きしながら、出版できるかどうかを検討いたします。

Q 費用はどのくらいかかりますか？

A 体裁、総ページ数やカラーページ数、写真・図表の点数、部数などによって大きく変動しますが、目安は別面に記載していますのでご参照ください。なお、ご相談、お見積りは無料で承ります。

Q 原稿が完成してから本ができるまで時間はどのくらいかかりますか？

A 最終原稿の状態（手書きかデータか、図版の精度や点数など）やページ数、校正の回数にもよりますが、3~4カ月が目安です。

Q 録音データや口述内容を本にすることはできますか？

A 文字原稿を作成するための費用が制作費に上乗せされますが、対応は可能です。

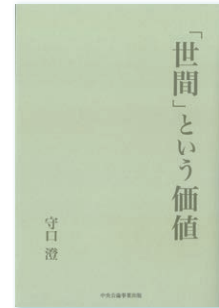
Q 書店での販売はできますか？

A 書店流通は可能です。ただし部数は限定的になること、在庫管理など倉庫関係の諸費用が別途必要となることをご承知ください。

● 随想／自分史



金井芳之



守口澄



庄幹正



石川昂

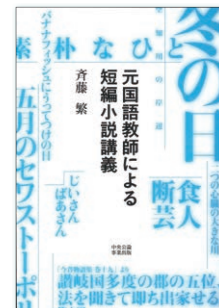


秦野正栄

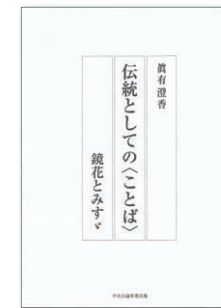
● 研究／評論



小原正哉



齊藤繁



眞有澄香



神村純治



武久洋三

● 句歌集



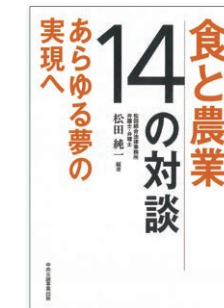
古田島幸子



佐柳進



日本生産性本部(編)



松田純一(編者)



奥澤高広

当ブランドでは、毎年多くの著者ご自身の本を出版されます。どの書籍も著者ならではの作品ばかりで、読者の方々に感動の余韻を残しています。